

名古屋白龍のマンション紛争と裁判

写真上は先週金曜日に、地下鉄「妙音通」駅から瑞穂区下坂町4丁目の「ウェルネスはやし鍼灸院」に行く途中、瑞穂生涯学習センター前で撮ったものだ。正面にどかんと見えるのが、イワクラゴールデンホームの15階建てマンション。まだ建設中であり、クレーン近くまで伸びるのだろうか。

歴史ある「郡道」沿いの閑静な住宅街には、いかにも不釣り合いな高層マンション。鍼灸院にいくとき、この高層マンションを見ると、無性に腹が立ってくる。毎日これを眺める近隣住民の気持ちを考えると、心が痛む。

あとの写真は10月20日の「これでいいのか？ 名古屋白龍のマンション紛争 元国立市長上原公子さんから学ぶ」と題した講演会で、主催者の「名古屋白龍 住環境を守る会」代表の奥田恭正さんが報告した写真、配布資料、掲示から。

マンション現場近くの瑞穂区白龍の住民たちは、生活環境を守るため地道に抗議活動を続けてきた。

「調停」が不調になり、裁判に訴えた。写真のように建設現場近くに「監視塔」を設置して、住環境への影響を常時計測している。

先頭に立って抗議活動を続けていた奥田さんは、昨年10月初旬、何もやっていないのに「暴行罪」容疑で逮捕・拘留された。大型ダンプカーが出入り



する建設現場のゲート前で、現場監督に「暴行」したという。業者側の監視カメラには、奥田さん「暴行」の画像は見当たらない。「被害者」とされる現場監督は、事件当日夜、酒を飲んで「代行運転」を頼んだ事実が、第2回公判で明らかにされた。

鍼灸院にいくとき、マンション建設現場を一周することにしている。現場を歩いて気になるのが、監視カメラの多さである。10台のカメラが現場に設置され、それも住宅の方を向いているのが多い。奥田さんの自宅をはじめ、マンション建設に異議を唱える住民たちをまるで監視しているようだ。プライバシーの侵害として、これも提訴された。奥田さん不当逮捕とともに、「共謀罪」先取り事件である。

どう考えても、奥田さんは無実だ。15階建てマンション建設、プライバシー侵害、そして奥田さん第4回、第5回公判に注目していきたい。

(2017年10月31日)

